

令和2年第3回田布施町議会定例会一般質問通告一覧表

質問者1 竹谷 和彦

※一問一答

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 交通安全対策について	<p>田布施町役場前の県道163号線の拡幅工事も終わり大変便利になった。しかし、以前に増して時折猛スピードで通行するクルマが多くなったように思う。</p> <p>道路を注意してよく見ると電柱に設置された最高速度表示版が薄くなり見えにくくなっていたり、道路交通法の改正によりスクールゾーン、老人ゾーンの表示や40高中の表示がなくなっているが、それに代わる有効な表示や安全策はないのか。県道163号線で3年前の暮れに発生した痛ましい死亡事故現場や他の重大事故現場への注意喚起(表示等)は行わないのか。この機会に町内の道路の点検を至急行い県への働きかけをしてはいただけないだろうか。</p>	町長
2 コロナ問題について	<p>緊急事態宣言が解除されたばかりであるが、もう第2波の流行が懸念されている。そんな中で政府主導のGO TO キャンペーンが開始され、5月半ばには武漢・大阪間の定期貨物航空便も再開された。北九州でのクラスター(集団感染)の報道もあった。都会では従業員にコロナウィルス陰性の証明書の発行を求める企業も多い。愛知県の病院ではPCR検査よりリスクもコストも低い抗体検査を開始したという報道があったばかりだ。そこでお尋ねする。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 田布施町内でコロナ患者が発生した場合の対応は。 ② 今年度の町内の行事や公民館活動はどのようになるのか。 ③ 公共施設にサーモグラフィーは導入しないのか。 ④ 今後の町民への抗体検査はどのように行っていくのか。 ⑤ 現在抗体検査を行った人は町内にどれくらいおられるのか。 <p>他人を見ればコロナだと思えと言った状況ではいつまでたっても日常は取り戻せない。検査によりコロナウィルス罹患の有無をはっきりさせて欲しい。</p>	町長

質問者2 河内 賀寿

※一問一答

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 新型コロナウイルス対策 本町独自のものや、既存のもの、どう取り入れているか	<p>ある自治体が、学校の水道の蛇口をレバー式に替えるニュースをTVで見た。新型コロナウイルス対策とのこと。本町も独自のものなど、現在考えているものなど、あれば発表してもらいたい。勿論、全国で取り入れられている対策も、今後始められるようならそれも。</p> <p>その中で、大きな自治体ではできても、本町のような小さな自治体ではできづらいケースなど、金銭面での問題などあればそれも。</p> <p>国や県との連携での対応も説明を。</p>	町長

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 感染症対策とICT化の推進は	<p>新型コロナウイルスにより、子どもたちは家庭での学習を余儀なくされた。休校をICT化の起爆剤にしたい。「子どもの学びを止めないため」ICT化の推進は、①設備構築、②運用と保守、この2点に着眼し導入する必要がある。</p> <p>①ICT設備構築 通信環境の整備に関し、学校と家庭で機器の設置はどのように。家庭における設備導入費用負担は。</p> <p>②ICT運用と保守 ICT人材の育成策は。学校と家庭での使用はどのように。家庭における使用料と修理費の費用は。</p> <p>注 回答は主に町長は費用について、他を教育長と思っておりますが自由に。</p>	町長 教育長
2 SDGs (持続可能な開発目標)で地方創生を	<p>子どもの貧困が社会問題化している。教育費がかさむ子育て世帯を支援するため、新型コロナウイルス支援対策として、町独自で1億円12項目の支援策を予算化した。予算額が3番目に大きな学校給食無償化事業は、一学期の短期間だが少子化対策・貧困対策に繋げるものであり、SDGsの17目標に沿うものでもある。町の給食費支援策を初の試みとして評価したい。政府は24年度にSDGsに取り組む自治体60%を目標にしている。人口減少が進む田布施町は、SDGsのSをサステナブル(持続可能)でなく、サバイバル(生き残り)として危機意識を持ち、取り組む気はないかお尋ねする。また、自治体SDGsモデル事業として国の助成を受けたいものである。</p>	町長
3 子ども・子育て支援事業計画とPDCAについて	<p>感染症の蔓延で新しい生活様式が定着しそうである。新たな子育て生活を求める転入者を田布施に呼び込むことはできないか。行政の作成する事業計画は、実施することより作ることが重視され、計画作成が目的となっている気がする。事業はPDCAサイクルで検証し、QCサークル活動で改善を重ねるのが日常的な手法である。行政では立派なPlanで仕事が完了となっているように思える。必要なのはDoで実践だろう。田布施町では子ども・子育て支援事業計画に限らず、各職場の業務におけるPDCAはどのように対処しておられるか。町長には強いリーダーシップが求められるのでお尋ねする。</p>	町長

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 内部告発職員にまたも報復人事か	<p>4月に職員の定期異動が行われ、ある職員に対して不可解な人事が行われているので質問させていただく。</p> <p>ある職員とは、以前私が一般質問で取り上げた、固定資産税の徴収ミスを内部告発し、人事評価では根拠となる理由の説明もなく一方的に0点にされるというパワハラ行為を受けた職員のことである。</p>	町長

	<p>その職員は、以前から短期で異動させられる仕打ちを受け、昨年4月に本庁から田布施・平生水道企業団に配置転換されている。業務に忠実な彼は、1年目ながらも財政課での経験があるのでどういう会計処理がなされているかしっかりチェックしている。</p> <p>ここでも水道企業団の長年にわたる公金の不正支出を発見・是正し、不適切な会計処理も指摘して改善につなげながらも、またもや1年で異動させられている。しかも、異動先は町史編纂室というが、室とは名ばかりで室長は居なく、異例とも言われる職員配置が一人の部署である。しかも他の職員とは接触できない企画財政課とは別棟の個室をあてがわれ、私も職場を訪問してみたが、謂わば「独居房」に閉じ込められている状態にあると聞いていい。</p> <p>そこで、次の諸点について質問したい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 6月1日に施行された改正労働施策総合推進法（パワハラ防止法）やSDGs（持続可能な開発目標）、世界人権宣言等に謳ってある内容を町役場が真摯に受け止め、人事を司る最高責任者である町長に公正・公平な人事とは何かをお聞きかせ願いたい。 2 この職員は3年で4つの部署に異動させられており、しかも異動毎にまったく違う業務を担当させられているが、そういった職員は過去に例があるのか、又、10年も異動しない職員がいる一方、何故、特定の職員を狙い撃ちするかのように毎年このように異動させる必要があるのか、1に挙げたそれらの法等に照らせば、今回の異動は人事権の濫用であり、公正・公平な人事とは言えないのではないか。 3 前回の町史編纂を始めるには、準備段階から2人体制をとっていた。しかも、そのうちの1人は高校教師歴や大学図書館勤務歴がある歴史に詳しい、町史を作るリーダーに相応しい人を招聘し、嘱託職員として最終的には室長を任せている。しかし、今回そのような人物も招聘せず、しかも1人部屋にしたのは、改正労働施策総合推進法（パワハラ防止法）に照らせば、その職員を孤立させるためのパワハラ行為としか思えないがいかがか。 	
<p>2 休校後の対応は</p>	<p>小中学校共に、やっと子どもたちが待ちに待った学校が再開されることになった。</p> <p>しかし、3月からの休校措置が解除され、本格的な授業が始まったといえども、まだまだ予断は許さず、コロナウイルス感染防止策は当分続けなければならない。</p> <p>これまでに経験していなかった休校措置なので、再開後の学校現場では、感染防止策と授業の両立は、児童・生徒の健康管理は、…等々、次の諸点について尋ねる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 3月の休校期間中の授業内容は全て定着しているとみなし、再度指導はしないのか 2 年度をまたいだ休校期間中、学習支援が必要な児童・生徒にはきめ細かい個別指導はできていたか 3 今後、休校期間中の家庭学習の評価は、学力格差が拡大しないような校長判断を望む 4 運動会をどうするのかを今決めるのは早計かもしれないが、今の段階で8月中のいろんな大会が中止されたことを念頭に判断はできないか 5 夏休み期間中の児童クラブのお弁当サポート支援について、できるだけ多くの世帯が希望するような献立や栄養のバランス、量等、子どものニーズに近づけられないか 	<p>町長 教育長</p>

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 感染症対応は	<p>新型コロナウイルス対策としての緊急事態宣言が5月25日全国で解除された。4月7日より49日間に及んだがその取組と成果は世界から「日本の感染症への対応は世界において卓越した模範である」と評価され日本人のすばらしさを改めて感じ誇らしく思う。田布施町においても2月25日「新型コロナウイルス対策本部」設置以来17回におよぶ会議と対策を実践され町民の安心と安全を支え、更に町独自の支援策を講じ取り組んでおられること、また自粛要請にこたえての町民の協力と努力に改めて感謝したい。</p> <p>しかしすでに感染の第2波が足元に押し寄せてくる状況にあり決して気を緩めることはできない。「ウイルスとの共存」、「新たな日常へ」長期戦は行政の強いリーダーシップが求められている。そこでお尋ねする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、第2波、第3波の到来に備えて町としての更なる取組、追加支援策をどのようにお考えか。 2、梅雨、台風時期を控え、避難所での感染防止対策、見直しは万全か。 	町長
2 感染防止と学びの両立は	<p>約3ヶ月にわたる長期休校を経てやっと学校が再開された。子供たちの心のケアはもちろんのこと学校での感染防止と遅れた学習をどう取り戻すか対応が求められる。又繰り返される休校による子供たちの学習を止めることなく学びが保証できるようオンライン授業の導入も急がれるところである。そこでお尋ねする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、学校での心のケアと感染防止対策はどのように取り組まれているか。 2、夏休み、冬休み等休日の短縮は。 3、運動会、文化祭等行事はどのようにお考えか。 4、ICT教育導入前倒しと取組は。 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭ネット環境調査結果は。 ・光ファイバー網の整備事業とのリンクは可能か。 ・端末機の家庭への配布はいつ頃を目指しているか。 ・国は通信料負担を自治体に求めているが町はどのように対応されるか。 ・導入への家庭へのバックアップ体制は。 	教育長

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 子ども子育て支援事業について	<p>今年度、第2期子ども・子育て支援事業計画が出された。将来の田布施町を担う子どもたちを育てていくのは我々大人の使命です。複雑化する社会の環境の変化に対応していくことは子育て世代の親も、行政側も悩むところではないでしょうか。</p>	町長

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2期目において町独自の事業の充実とはどういったものか。 ・ 他市では、子育てガイドブックなどを作り子育ての悩みを解消している。町でも作ってはどうか。 ・ 出生率を上げるための施策はあるか（奈義町参考） ・ 「子育てするなら田布施町」の看板を作ってはどうか（みやき町参考）以上御質問致します。 	
<p>2 これからの教育方針について</p>	<p>今年、教育長が交代された。田布施町は昔から「教育の町」と言われ、現在でも他市町の方、町民、教職員も認識している。近年小中学校では英語教育、プログラミング教育、ICT化など多種多様化している。しかし、学力向上も大事であるが、本来の教育とは生きる力を養うべきではないか、コミュニティースクールをはじめ、地域・家庭・学校と連携をとり環境教育、人権教育、スポーツ、伝統文化などトータルバランスのとれた指導が良いのではないかと、これからの教育長のお考えをお尋ねします。</p>	<p>教育長</p>